



学校だより 6月号

雀鳥つ子

令和7年5月30日(金)

内灘町立鶴ヶ丘小学校

校訓 強く 正しく すこやかに

過程を大切に

校長 堀井 洋一

さわやかな初夏を迎え、校庭の木々の緑も深くなってきました。

5月初めには春の遠足を行いました。とても暑い日でしたが友達といっしょに思いきり遊んだり、お弁当を食べたりと楽しい時間を過ごすことができたようです。帰りは暑さで集団から遅れてしまう子も何人もいましたが、先生や友だちの励ましでなんとかゴールにたどりつくことができました。

いま、4年生は器械運動交歓会、5年生は音楽会の練習に取り組んでいます。はじめは怖くて挑戦すらできなかった鉄棒技の練習をする子、高い跳び箱に少しづつ挑戦している子、また、合奏曲でのパート練習で教え合っている姿を見ると、結果だけではなく、それまでの経験が子どもにとって大切であると感じさせられます。

わたし自身も、小学校の頃に鉄棒が苦手で必死に練習したことや音楽会に向けた練習での厳しい指導に悔しい思いをしたことを半世紀近く経った今でも鮮明に覚えています。日々練習に励んでいる子どもたちにも当日までの練習で多くのことを学んでほしいと願っています。

さて、今年度も2ヶ月近くが過ぎました。子どもたちは新しい学年の内容や新しい担任との学校生活に徐々に慣れてきました。とくに1年生は掃除の時間に高学年に教わりながら雑巾がけをしたり休み時間には2年生や6年生とも遊んだりと世界が広がっています。もちろん、そろそろ友だちとのトラブルも出てきています。これも学校に慣れてきた証拠だと捉えています。

今年度も鶴ヶ丘小学校は「思いやりの心」を教育活動の中心に据えて指導をしています。相手の気持ちを考えた行動が少しづつ増えるように見守り、声かけをしていきます。自分の言動をふりかって次の行動に生かすには時間がかかりますが、その過程を大切にしていきたいと考えています。

保護者の皆様におかれましても、長い目で子どもたちの成長を見守り励ましていただきますようよろしくお願いします。

授業参観・睡眠講座のお知らせ

6月3日(火) 5限目に今年度2回目の授業参観があります。また、6限目には4~6年生を対象に「睡眠講座」を行います。成長期の子どもたちにとって欠かせない良質な睡眠やよい睡眠をとるためのコツなどについてお話ししていただきます。「睡眠講座」については保護者の参加も受け付けております。ぜひご参加ください。